



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
☎ (56) 2174

エゾシカ

9月の中頃からシカの換毛が始まりました。シカの毛色といえば色鮮やかな夏毛の印象が強いですが、夏毛の期間は6月前半からわずか3カ月余りです。残りの9カ月間は冬毛の装いが続きます。冬毛は基本的に灰褐色ですが、オスはまず暗い焦げ茶色になって秋の交尾期を過ごし、冬の間少しずつ色が抜けていきます。秋のオスは、首回りが太くなるなど体格も変化します。

8月の捕獲数は42頭で例年よりやや良。9月も概ね順調です。10月には全道一斉の生息密度指標調査があります。また当欄で結果をお伝えします。

ヒグマ

上トマムの市街地近辺は8月中旬以降、目立った動きはありません。デントコーンの食害は、8月初頭から9月中旬現在までに中央、占冠、双珠別の全26か所の畑のうち8か所で継続的に発生し、ほか3か所で



デントコーン畑に入るヒグマ(9/10占冠)

一過性の痕跡が認められています。7カ所の畑に箱わなを設置し、うち6か所で計7頭を駆除しました。駆除があった周辺ではいずれも被害の一時的な停滞と、他個体による再発が見られています。間もなく収穫となりますが、その後も積雪までの間は落ち穂を求めて畑に来ることがありますので、引き続き注意が必要です。

今年の秋はミズナラのドングリがやや不作ではないかと予想されており、不測の動きを警戒しています。ミズナラの代替にクルミの比重が増すと、結果的に人里での活動が増えることも考えられます。新しい情報は折込み資料をご参照ください。

◆猟区の入猟対応について◆

10月から今年度猟期が始まりますが、新型コロナウイルスの流行は依然として予断を許さない状況です。村は情勢次第で随時、入猟の可否を判断することとし、実施に備えて感染予防対策の準備や、入猟希望者との日程調整を進めています。また今期は北海道の依頼により、道内各市町村のシカ被害対策従事者を対象とした捕獲技術研修を村内で実施します。猟区の枠組みを活かした村の自然資源利用の一端として、可能な限り取り組んでいきます。

こちら駐在所です

占冠駐在所 ☎ (56) 2110

全国地域安全運動の実施 10月11日(月)~20日(水)

【10月11日は安全安心なまちづくりの日】

●子どもの犯罪被害防止

「いかのおすし」の防犯標語による防犯指導や、登下校の見守り活動を行いましょう。また、ウォーキング、ジョギング、買い物、犬の散歩等の日常活動の中でできる「ながら見守り」にご協力ください。防犯ブザーや防犯ホイッスルなどの防犯グッズを持たせましょう。



●女性の犯罪被害防止

夜間はできるだけ人通りが多く明るい道を歩くようにしましょう。イヤホンで音楽を聞きながら、スマートフォンを操作しながらなどの「ながら歩き」は周囲の状況がわかりにくくなるので注意しましょう。防犯ブザーなど防犯グッズを携帯しましょう。

●特殊詐欺の被害防止

普段から家族間で連絡を取り合い、詐欺の話をしてお互いに詐欺に関心を持ちましょう。「自分だけは大丈夫」と思っている人ほど危険です。「自分も騙されるかもしれない」という心構えをして、詐欺の電話などがあった場合に落ち着いて対応しましょう。



生涯学習の窓



教育・文化・スポーツのホットな情報をお届けします。

教育委員会社会教育担当 ☎ (56) 2183

世話焼き隊募集中

学校支援ボランティアである世話焼き隊を募集しています。世話焼き隊は、みなさんの今まで培ってきた経験や知恵、特技や趣味といった様ざまなことを地域の子どもたちのために生かしていただくボランティアです。時間のあるときに、無理なく、できることをして、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？



読書週間に本を読もう

毎年10月27日~11月9日の2週間は「読書週間」と呼ばれ、全国的に読書活動を強化する期間と定められています。占冠村公民館図書室では、中央とトマムを合わせた約2万7千冊の蔵書数になります。小さなスペースですが、ベストセラー小説や流行の実用書など、さまざまジャンルを取りそろえています。毎月の新刊情報等が載った「図書だより」も発行しています。10月1日からは「古本市」も開催します。秋の夜長に読書してみませんか。



運動がしやすい季節になりました

走るのが苦手、運動嫌い、という方は好きなスポーツを見つけるのはどうですか？無理に走ったり、歩いたりするより、自身の好きな野球やテニス、ゴルフ、スキー等で身体を動かして楽しむ方が長続きします。学校開放や自主創造プログラムなどで、自身の生涯スポーツを見つけ、楽しく健康に運動を続けるのはいかがでしょうか？

スポーツ・運動のもたらす効果

- 自己免疫力の向上
- ストレスの解消
- 体重コントロール
- 体力の維持・向上
- 血流の促進
- 高齢者への効果
- 筋力・筋量の維持
- 転倒防止
- 認知症予防
- 食欲増進
- 子どもへの効果
- 発育期の健全な成長